

令和3年3月22日

一般社団法人日本トンネル技術協会

令和3年度 JTA 表彰の受賞者(功績賞、功労賞)を決定しましたのでお知らせします。

一般社団法人日本トンネル技術協会(会長 谷口博昭)は、表彰制度を創設し、トンネル技術や本会の発展に特別の功績、功労があった方々(個人、団体)を表彰することとし、今般、令和3年度表彰の受賞者を以下のとおり決定しました。

功績賞

- ・今田 徹(こんだ とおる) 氏
- ・奥田 庸(おくだ みつぎ) 氏
- ・首都高速道路株式会社

功労賞

- ・久多羅木 吉治(くたらぎ よしはる) 氏
- ・株式会社土木工学社

受賞者については、令和3年6月8日(火)に開催する本会定時総会(会場:弘済会館)において表彰致します。

一般社団法人日本トンネル技術協会(会長 谷口博昭)では、令和元年度に策定した「JTA ビジョン」を踏まえ、令和3年度から新規事業として「表彰制度」を設け、トンネル技術の発展に特に顕著な功績があったと認められる会員に「功績賞」を、また本会の発展に特別の功労のあった会員に「功労賞」を授与することとしました。

令和2年11月12日から令和3年1月29日までの期間、令和3年度表彰の推薦を受け付けたところ、功績賞5件、功労賞2件の推薦がありました。

推薦内容に関して、本会理事会で慎重に選考を行った結果、今般、功績賞3名、功労賞2名の受賞者を決定しました。

【問合せ先】

〒104-0045 東京都中央区築地 2-11-26 築地 MK ビル 6 階

一般社団法人日本トンネル技術協会 表彰事務局(時政)

TEL:03-3524-1755 FAX:03-5148-3655 Email:hyosyo@japan-tunnel.org



令和3年度 JTA 表彰の受賞者(功績賞、功労賞)の概要は、以下のとおりです。

功績賞

表彰者(敬称略)	業績
今田 徹 (東京都立大学名誉教授)	日本の複雑な地質条件に合わせたトンネル技術の体系化に関する功績
奥田 庸 (元日本鉄道建設公団<現 東亜建設工業(株)>)	都市部における未固結地山を山岳工法で地表面沈下量を抑止しながら掘削する技術(工法)の開発と適用
首都高速道路株式会社	横浜環状線建設事業におけるトンネル技術

功労賞

表彰者(敬称略)	業績
久多羅木 吉治 (東亜建設工業株式会社)	長年にわたり本協会の各種活動に参画し、諸行事を積極的に実施するなど、事業発展に大いに貢献した業績
株式会社土木工学社	日本トンネル技術協会誌「トンネルと地下」の永年の発行功労